

# 地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第 44 号

今年も、センター運営に多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。  
 新しい年も、引き続きご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。  
 今回は、センターの活動を中心に、ご紹介・ご報告いたします。



## 医療機関の施設訪問

今年度、地域医療機関との連携強化を進めると共に、当院から退院や転院する患者さんへの支援の充実に向け、近隣の医療機関を訪問することに取り組んでいます。



今回は、当院から転院することの多い、市中の 5 医療機関を施設訪問しました。訪問先では、院長はじめ副院長、看護部長または看護師長、事務局長、相談員の方々が対応してくださいました。



| 訪問先医療機関    | 日にち       |
|------------|-----------|
| 外旭川病院      | 10/12 (金) |
| 細谷病院       | 10/19 (金) |
| 御野場病院      | 10/25 (木) |
| 山王胃腸科クリニック | 10/31 (水) |
| 小泉病院       | 11/8 (木)  |

当院の概要、退院・転院支援の現状についてお伝えした後、訪問先医療機関の概要、特徴、退院支援の状況（転院受け入れ後の状況、転院申込状況、平均在院日数、各職種との関わり、転院後の評価、当院への要望）等について、説明を受けました。情報・意見交換後には、病棟、外来、相談室等を見学しました。普段は電話での連携がほとんどですが、今回はつなぐ先の医療機関の方々と直接お会いし、生の声を聴き、自分たちの目で見て確認することができ、真に「顔の見える関係」を築くことができました。どの医療機関も、当院に対する期待が非常に大きく、その思いが強く伝わってきました。大変貴重で有意義な機会となり、地域連携に携わる部門として、身の引き締まる思いがしました。今後も医療機関の訪問を継続し、患者さんのよりよい支援の充実に、尽力していきたいと思えます。

## ICへの同席

今年度、「医療の質向上のため意思決定支援を強化する」という ISO 品質目標を掲げ、効果的な意思決定支援の推進に努めています。退院調整看護師と MSW が協働で病棟や診療科を担当し、病棟や外来の協力を得ながら IC に同席し、意思決定支援に携わっています。



IC への同席件数は、4～10 月の 7 か月間で、89 件に達しました。今後も、地域へつなぐ退院調整部門として、IC に可能な限り同席し、患者さんやご家族の意思決定を側面から支援していきたいと思えます。



## 秋田県がんと就労シンポジウム 2018

「がんになっても働き続けたい」を応援します！！

日時：平成 30 年 10 月 5 日（金） 13：00～16：00

場所：本道 40 周年記念会館 2 階 本道記念講堂



記念講演では、秋田テレビ株式会社代表取締役社長石塚真人氏より、ジャーナリストとしての経験や事業主という立場から、がん就労・仕事と治療の両立についてお話がありました。その後、医療機関で取り組んでいる就労支援の紹介、実際に支援を受けて就労中の患者さんからのお話があり、参加された方々からは、「とても役立つ内容」「職場で活かしていきたい」と、大変好評のシンポジウムとなりました。

## がん相談員研修

「終末期のアセスメント出来ていますか？

～倫理的な意思決定のためのアプローチ～

日時：平成 30 年 11 月 3 日（土）

場所：外来棟 2 階 大会議室



静岡県立静岡がんセンターの福地智巴先生を講師にお迎えし、終末期のアセスメントについて、県内がん相談員 23 名が学びを深めました。臨床倫理、相談員としての限界、倫理的ジレンマ等について理解を深め、GW では事例を通して倫理的課題を検討しました。日頃の支援の在り方を見つめ直す機会となり、相談員としての原点に立ち返ることのできた貴重な研修となりました。

## 平成 30 年度ピアサポート研修 がんサロン交流会

日時：平成 30 年 11 月 4 日（日） 10：00～16：00

場所：秋田県総合保健センター 第一研修室



がん患者団体きぼうの虹と秋田県健康福祉部健康づくり推進課が企画した交流会に参加しました。現在、秋田県内には、27 団体のがんサロンがあります。この日、14 団体からサロンの設立経緯や対象がん種、活動内容等について、紹介がありました。パネリディスカッションでは「がんサロンをもりあげよう」というテーマで、活発な意見交換がなされました。当院では、現在、来年度のがんサロンを設立にむけて、検討を重ねているところです。

## 平成 30 年度地域相談支援フォーラム in 福島

「患者と共に構築するがんと共に歩める社会」

日時：平成 30 年 11 月 17 日（土） 10：00～17：00

場所：コラッセふくしま



東北 6 県から 105 名の地域相談支援に関わる医療者と行政・ピアサポーターが参加し、当院からは看護師 2 名・MSW2 名が参加しました。第一部は「ネットワークを「活かし」「繋げて」東北の絆を『結ぶ』』というテーマで、各県から発表がありました。第 2 部は、NPO 法人がんとむきあう会理事長西村詠子氏による講演があり、がんになっても一人の人として力を取り戻せる「場」の必要性を痛感し「マギーズケアリングセンター」のコンセプトを取り入れた「元ちゃんハウス」を立ち上げた経緯についてお話がありました。気軽に入れる、「自分らしさ」を取り戻せる場は必要という声が多く参加者から聞かれ、院内での連携、地域とのつながり等、まずはできることから始めていくことが重要であることをあらためて実感しました。